

ちゅうぎんの森

2004年の台風により被害を受けた真庭市の森林（風倒木被害地）の一部を「ちゅうぎんの森」と名づけ、2008年度より植栽・下草刈り・搬出間伐・除伐・枝打ち・切捨間伐などの森林整備事業を支援しています。

- ・活動期間…2008年度から
- ・活動場所…真庭市黒田地内、美甘地内
- ・整備面積…19ha（2022年度までは16ha）
- ・整備内容…植栽、下刈り、間伐など

旭川上流に位置する「ちゅうぎんの森」を整備することで、二酸化炭素の吸収はもちろん、森林自身が持つ保水能力向上のための支援を続けています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ちゅうぎんの森
視察の様子

「ちゅうぎんの森」の整備の変遷



「ちゅうぎんグループSDGs宣言」における6つの重点課題

ちゅうぎんグループは、「地域・お客さま・従業員と分かちえる豊かな未来を共創する」というグループ経営理念のもと、事業活動を通じて次の6つの環境・社会課題に取組んでいくことで「地域社会の発展への貢献」と「企業価値の向上」を目指しています。

「ちゅうぎんの森」の整備は、重点課題の「環境経営の促進」への取組みに対応するものです。



ちゅうぎんフィナンシャルグループ